

令和4年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ヒッティーン・パレスチナ難民キャンプ内医療センター医療器材整備計画」  
贈与契約書署名式典

2023年3月6日、日本政府の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みにより実施される「ヒッティーン・パレスチナ難民キャンプ内医療センター医療器材整備計画」のための65,677米ドルの贈与契約署名式典が、ヨルダン・パレスチナ医療援助機関本部で実施されました。

本計画は、ヨルダン国内のパレスチナ難民キャンプ3箇所では医療センターを運営し、パレスチナ難民を始めとする貧困層を対象に、無料又は非常に安価な診療費で医療サービスを提供するヨルダン・パレスチナ医療援助機関に対し、医療機材（レントゲン機器、脳波計、筋電図検査装置）を供与し、同機関が運営する医療センターの質の向上及び貧困層の健康増進を図るものです。本案件実施により、年間約4,700人の患者が、より安全かつ精度の高いレントゲン検査を受けることが可能となります。また、同センター内に設立が予定されている神経科では、年間1,000人が神経疾患の治療を安価に受けることが可能となり、医療サービスへのアクセス向上が期待されています。

同式典では、奥山大使及びミシェル・アルサーイグ同機関理事長が贈与契約書に署名し、式典出席者からは日本の継続的な支援に対し、感謝の言葉が述べられました。

日本政府は、1993年以降、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、ヨルダン国内のNGO、学校、病院及び地方自治体に対して、累計157件、総額1,000万ドル以上の支援を行っています。

